

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教育者としての、グローバルな視点にもとづく、幅広い教養の修得 ・教育者の社会的責任を自覚し、自分の将来像を現実的に想像することができること ・教育に求められる、文章表現技法、語学力、パソコン操作技術等、大学で学んでいくための基本的スキルの修得 ・本学の建学の精神や歴史など、本学の学制としての素養を身に付けること
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教員に求められる入門的知識の修得 ・教員に求められる授業について正しく理解できること ・高等学校の教員の特質について正しく理解すること ・教員免許取得について、自ら計画的に考えることができること ・日本語の文学や語彙に関する基礎的知識の修得 ・教員の適格性について自ら判断できること
2年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> ・授業カリキュラムや授業観察など、授業に関する専門的知識や技術の修得 ・教員に求められる音声言語を含む国語学に関する専門的知識の修得 ・日本語の高度なコミュニケーション能力を身に付けること ・教員に求められる文学史を含む国文学に関する専門的知識の修得 ・教員に求められる漢文学に関する専門的知識の修得 ・地域の言葉や文化への愛着と専門的知識の修得
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教員に求められる国語学や国文学、漢文学に関する問題発見と解決技術の修得 ・日本文学の歴史的価値を理解し、作品を味読できること ・古典文学の読解力の修得 ・古典文法から現代文法への変遷を正しく理解すること ・教員に求められる漢文学に関する発展的知識の修得 ・国語科文章技法や国語科音声指導法など、授業技術の修得 ・世界の中の言語として日本語を正しく理解すること
3年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の専門的理解と実践技術の修得 ・指導技術の修得 ・教科書間における文法記述や表記の違いを正しく理解し、生徒からの質問への対応等の授業技術を高めること ・指導案作成技術の修得 ・少人数のゼミをとおして、国語教育に関する問題を発見し、それを客観的に考察することができること
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科教材を、文法や表記、語彙の面から分析できる施行態度及び技術の修得 ・模擬授業による授業能力の完成 ・高等学校の教材の研究分析能力の修得 ・授業の相互評価ができること ・教育実習に関する諸能力の完成 ・少人数の授業による日本語文章表現に関する専門知識の修得および文章指導技術の修得 ・少人数のゼミをとおして、国語教育に関する問題を正当な手続きを経て解決し、他者に効果的に伝えることができること
4年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習指導による、授業実践能力、教員としての適性の最終確認 ・教育実習による授業技術の修得 ・卒業研究の作成に基づく、教員に求められる、問題解決能力の修得と文章作成技術の修得 ・教員に求められる書道技術の基礎能力の修得 ・教育者になるために求められる教職や学科の知識の完成
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習の反省をとおして、自己分析ができること ・教育実習の事後指導をとおして、他者に対する適正な評価ができること ・卒業研究の作成の完成をとおして、4年間の学習の達成度を分析できること